

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」(平成17、18年度採択)

中間評価結果(公表用)

番号	研究課題名	研究代表者	評価
	道路機能に基づく道路盛土の経済的な耐震強化・補強技術に関する研究開発	大阪大学大学院 教授 常田 賢一	B
<p><研究継続の妥当性評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 性能設計につながる耐震強化・補強技術を開発するため、指摘事項に留意しながら、計画通り研究を継続することが妥当である。 <p><今後の研究計画・方法への指摘事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 盛土の変状、道路機能、耐震強化・耐震補強をいかに関連づけるかが重要であり、各要素技術を組み合わせ性能設計の形に取りまとめて頂きたい。 2. 「車道部を保持する盛土の耐震強化・耐震補強の設計法と施工法」及び「盛土の異種構造との境界部において縦断線形を急変させない耐震強化・耐震補強の基本概念」に関して、具体的な対策工法についての新たな技術提案を期待したい。 3. 地震時極限解析法の適用性及び予測制度を明らかにし、本工法によって到達可能なレベル及び予測可能性を示して頂きたい。 4. 今後より独自性の高い研究成果を得るため、実験等、研究方法も含め、研究代表機関(大学)がより主体的に研究開発を進めることを期待したい。 			